

年間授業計画（シラバス）

教科・科目	芸術 音楽 I		単位数	2 単位	履修学年	1 年
目標	音楽の幅広い活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばす。					
使用教材	教科書…最新 高校生の音楽 1（音楽之友社）、独自に作成したプリント、ビデオ、映画等					
評価の観点・評価規準	(関心・意欲・態度)	(芸術的な感受や表現の工夫)	(創造的な表現の技能)	(鑑賞の能力)		
	芸術を愛好し、芸術文化を尊重するとともに、個性を生かして意欲的、主体的に表現や鑑賞の活動を行い、その喜びを味わおうとしているか。	感性を働かせて芸術のよさや美しさを感じ取り、創造的に表現を工夫しているか。	創造的な芸術表現をするために、必要な技術を身につけているか。	芸術を幅広く理解して、そのよさや美しさを深く味わっているか。		
評価方法	関心、意欲、態度、表現、理解を総合的に判断する。また、歌唱テスト、ペーパーテストを行う。					
学期	学習内容			学習のねらい		
1	◎音楽の基礎知識① ◎実技、歌唱 ・校歌練習 ・ポピュラーソング歌唱			・小・中学校での基礎的な記号・用語等の確認・復習 ・音符・休符の名前・形・長さ ・楽譜の読み方、進み方 ・「歌う」という表現活動の呼び起こし		
2	◎鑑賞 ・ミュージカル作品 ・ゴスペル ◎音楽の基礎知識② ・ソルフェージュ（聴音） ・演奏方法の記号 ・音名と臨時記号			・様々なミュージカル作品の背景から、作品の特色を知り、作品を味わう。 ・音楽と歴史的背景の繋がりを理解し、視野を広げる。 ・基礎的な記号と用語を学び、知識を増やし活用する。		
3	◎実技、ボディーパーカッション ◎鑑賞、簡単な音楽史			・基礎的知識を応用し、演奏する。グループで行う難しさと同時に自分たちで工夫する力をつける。 ・クラシックを身近に感じ、音楽家の考え方や作品の特色を知り、味わう。		
学習上の留意点	・実技科目であるため、出席状況に重点をおきます。					